

!!ドラムやろうぜ!!
...スペシャルゲスト...
元ブルーハーツドラマー
〈梶原 徹也〉



??アートしない??
スペシャルゲスト
・世界で活躍するアーティスト
〈廣海 充南子〉



日時➡11月29日（土）12:00開場 12:30開演 15:00終了

会場➡関市文化会館➡小ホール [入場無料]

・〒501-3232 岐阜県関市桜本町2-30-1

【違いを超えて】

~ドラム×アート×トーク=インクルーシブ~

*詳しくは裏面に



〈ゲスト紹介:梶原徹也〉

ロックバンド元「THE BLUE HEARTS」のドラマーであり、日本だけでなくアメリカ、イタリア、ドイツ、バスク、アルゼンチン、メキシコ、インドネシアなど、世界中で演奏活動続けるドラム奏者。また、バリアフリー・ロックバンド「サルサガムテープ」やフリースクールでの音楽講座など、大人数でリズムを自由に叩きながら、参加者全員で音楽の楽しさを共有する、という活動を積極的に行っている。ロック、和太鼓やダンスとのコラボ、大塚 愛バンドでのNHK紅白歌合戦 出場 など、ジャンルにこだわらずパワー全開でドラムを叩いて、爆発する生命エネルギーを伝えている。



〈ゲスト紹介:廣海充南子〉

美術家。1983年、大阪府藤井寺市生まれ。京都造形芸術大学、セビージャ(スペイン)でデザインを学ぶ。20年以上にわたり曼荼羅ドローイングを制作。国内外で個展やグループ展を開催し、写真家、工芸家、ダンサー、ミュージシャンらとコラボレーション。アーティスト活動と並行して、大阪府下の福祉施設でアートディレクターとしても活動。

2024年在ミラノ日本総領事館作品収蔵

【ドラム・アートワークショップ】

～打楽器による湧き上がる情動を感じ、一緒にいる人たちと共有するワークショップ～

・生徒(支援級に通う生徒含む)同士や先生、子供から大人まで地域の方々、地域の福祉事業所等との交流をワークショップを通じて深め、ともにいる場の提供を実現させていただきます。アーティストによるガイダンスのもと、ガムテープやバケツを使ったオリジナル太鼓等を自ら制作、デザインし、叩くことによって共鳴し合う躍動を感じる時間を共有していきます。

【トークセッション】

～ワークショップゲストの梶原氏・廣海氏によるトークセッション～

・好きな事をやり続けて、人生を創り続ける両氏の大人の体験談に触れ、多様な生き方の選択肢を学びます。

*参加ご希望・見学ご希望の方は下記のQRコードを読み取りフォームにご記入ください。

*当日は、メディア等の撮影、収録も行われます。雑誌、広報誌等にも掲載される事をご了承ください。

*フォームの注意書きをご一読ください。

一般参加の方専用QRコード



*定員・先着50組(1名様でも1組、複数名様でも1組となります。定員になり次第、締め切らせて頂きます)

*最終締切・11月28日(金)

主催:関市立緑ヶ丘中学校PTA、市民団体NuNo-SEKI
(公財)岐阜県教育文化財団 岐阜県障がい者芸術文化支援センター(TASCぎふ)
後援:関市・関市教育委員会、(一財)岐阜県身体障害者福祉協会
協賛 カフェ・マビッシュ